BL5-084001～099999、BL9-004001～099999、BLE-021001～099999、BP5-171001～999999
BP9-059001～099999、BPE-037001～099999、BPH-002001～099999

ドアポケットに入れてお使いください

2008年5月以降

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
LEGACYを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてLEGACYに触れられるときにぜひご一読ください。

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

運転席周辺

フロントワイパー

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使用できます。
OFF：停止
：間欠作動
LO：低速連続作動
HI：高速連続作動

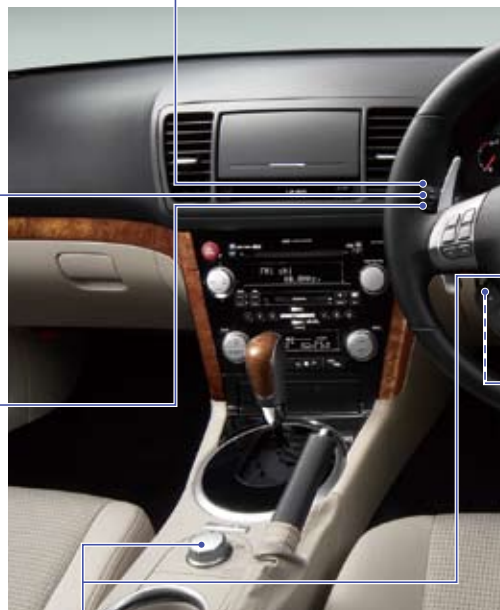
●ミスト
レバーを手前に引いている間、ワイパーが作動します。

●間欠作動の時間調整
リングを上に回すと作動間隔が短くなり、下に回すと長くなります。

●ウォッシャー液の噴射
スイッチを押している間、ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動します。

リヤワイパー

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のとき使用可能。

：ワイパー作動中にウォッシャー液を噴射
ON：連続で作動
INT：間欠作動（車速に応じて変化）
OFF：停止
：ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動。手を放すと「OFF」に戻ります。

ヘッドランプウォッシャー

ヘッドランプが汚れたときに使用します。ライティングスイッチが のとき、スイッチを1秒以上押すと、フロントウォッシャーと連動して1秒間作動します。

SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

SI-DRIVEセレクター

SI-DRIVE※ は、3つの特性をもった走行モードを選べるシステムです。

● **I(インテリジェントモード)**
SI-DRIVE セレクターを押します。

● **S(スポーツモード)**
SI-DRIVE セレクターを左に回します。

● **S#(スポーツシャープモード)**
SI-DRIVE セレクターを右に回します。

SI-DRIVE S#スイッチ
S（スポーツモード）または I（インテリジェントモード）のとき、S#(スポーツシャープモード)にすることができるスイッチです。

※SI-DRIVE は、SUBARU Intelligent Drive に由来します。

Info-ECOモードスイッチ

Info-ECOモードを選択するスイッチです。
燃費の良い走りのとき、メーター内info-ECO表示灯が点灯します。

ライティングスイッチ

エンジンスイッチが「ON」のときスイッチを回すと次のようにランプが点灯します。

OFF：消灯
：車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
：上記 時に点灯のランプに加えて、ヘッドランプが点灯

●ヘッドランプの上下を切り替える
レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。

●パッシング
レバーを手前に引いている間、ヘッドランプは上向きになります。

※車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

フォグランプスイッチ

ライティングスイッチが または のときに使用できます。

OFF：消灯
：フロントフォグランプが点灯
：リヤフォグランプが点灯

VDC OFFスイッチ

VDC（ビークルダイナミクスコントロール)システムを一時的に「OFF」にしたい場合に押します。
作動可能状態に復帰させるときには、もう一度 VDC OFF スイッチを押します。

※通常は「ON」でご使用ください。
「OFF」にする場合については取扱説明書をご覧ください。

クルーズコントロール

※EyeSight（アイサイト）と SI レーダークルーズコントロールについては各取扱説明書をご覧ください。

アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。
CRUISE スイッチ 1 を押すとクルーズコントロールが作動可能になります。
作動停止するときはスイッチをもう一度押します。

●速度をセットするとき
希望する車速のときに SET/COAST スイッチ 2 を押します。

●一時解除
ブレーキペダルを踏む、または CANCEL スイッチ 3 を押します。

●一時解除の復帰
RES/ACC スイッチ 4 を押します。

●セット車速の調整
セット車速を上げるときは RES/ACC スイッチ 4 を、下げるときは SET/COAST スイッチ 2 を希望速度まで押し続けます。

運転席周辺

インフォメーションメーター

エンジンスイッチが「ON」のとき「**DISP**」ボタンを押すごとに表示が切り替わります。

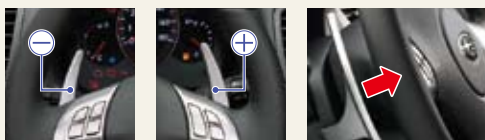
外気温度計 → 瞬間燃費計 → 平均燃費計
↑ 連続走行時間計 ← 残走行距離計 ←

プッシュエンジンスイッチ

※p6 参照

オーディオリモートコントロールスイッチ

ステアリングホイールから手を離さずにオーディオの操作ができます。詳しくは取扱説明書4章をご覧ください。

パドルシフト

右側のシフトレバーが⊕(アップ)になり、左側のレバーが⊖(ダウン) になります。1 段上のギヤに変速するときは ⊕のレバーを手前に引きます。1 段下のギヤに変速するときは ⊖のレバーを手前に引きます。

チェンジレバー(マニュアル車の場合)

6速MT車

「**R**」に入れるときはプルリングを引き上げたままレバーを操作します。

プルリング

セレクトレバー(オートマチック車の場合)

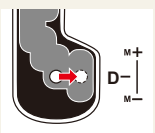
SI-DRIVE装備車

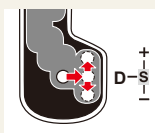
SI-DRIVE装備車以外

エンジンスイッチが「ON」またはエンジン回転中、ブレーキペダルを踏みながら操作します。

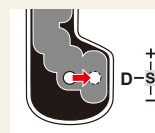
Ⓟ：**パーキング**(駐車およびエンジン始動位置)
Ⓡ：**リバース**(後退位置)
※リヤビューカメラ装着車は車両後方の映像がモニターに表示されます。
Ⓝ：**ニュートラル**(中立位置)
Ⓓ：**ドライブ**(通常走行位置)

■マニュアルモード

SI-DRIVE装備車

セレクトレバーを「**D**」の位置から右に移動させます。

SI-DRIVE装備車以外

セレクトレバーを「**D**」の位置から右に移動し、⊕あるいは⊖方向に移動させます。

■スポーツモード

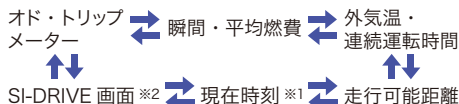
SI-DRIVE装備車以外

セレクトレバーを「**D**」の位置から右に移動させます。

光軸調整ダイヤル

ヘッドランプの照らす高さを下げることができます（数字が大きいほど下向き。通常はダイヤル0の位置で使用）。乗車人数、荷物の積載状態に応じて、ダイヤル位置を調整してください。

マルチインフォメーションディスプレイ

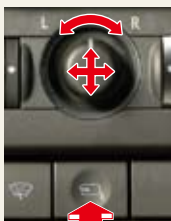
各種表示を行います。操作スイッチの▲と▼を操作することにより表示の切替が可能です。異常が検知された場合は警告表示が割り込み表示されます。

オド・トリップメーター ⇄ 瞬間・平均燃費 ⇄ 外気温・連続運転時間
⇅ ⇅
SI-DRIVE 画面 ※2 ⇄ 現在時刻 ※1 ⇄ 走行可能距離

※1 現在時刻はメーカーオプションのナビ装着車のみ。
※2 SI-DRIVE 装備車のみ。

操作スイッチ

画面表示

[i] /SET スイッチで各種設定を行えます。パネル内でマークが点灯しているときは[i]/SET スイッチで警告画面を再確認できます。詳しくは取扱説明書 3 章をご覧ください。

ミラーの調整

●電動リモコンドアミラー

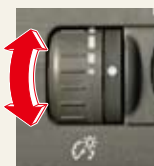
スイッチを「L」または「R」に回し調整するミラーを選びます。後方視界が充分確認できるように上下左右に動かして調整します。

●電動格納

スイッチ を押すと左右のミラーが同時に格納され、再度押すと元に戻ります。

チルト／テレスコピックステアリング

運転姿勢に合わせてハンドル位置を前後または上下に調整できます。
①チルト／テレスコピックレバーを押し下げます。
②ハンドル位置を合わせます。
③レバーを引き上げます。
④ハンドルが固定されたことを確かめてください。

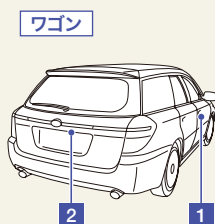
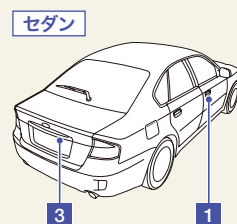
イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを6段階に調整できます。上方向に回すと明るくなります。
〈ブライト（減光キャンセル）機能〉
ダイヤルを一番明るい段階から、さらに上方向（●印部分）に回すと、ライト点灯しても表示部の明るさが減光しません。
イルミネーションコントロール装備車以外では時計部分にある「BRIGHT」ボタンで減光をキャンセルできます。

BL5-084001～099999、BL9-004001～099999、BLE-021001～099999、BP5-171001～999999
BP9-059001～099999、BPE-037001～099999、BPH-002001～099999

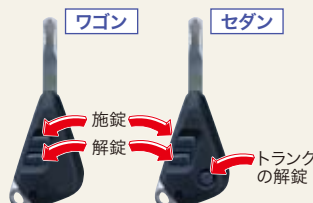
ドアの施錠・解錠／プッシュスタートシステムによるエンジンの始動・停止

キーレスアクセスによるドアの施錠・解錠

アクセスキーを携帯し以下のスイッチを押すことで、ドアおよびリヤゲートの施錠・解錠とトランクの解錠ができます。

アクセスキー

- **ドアハンドルのリクエストスイッチ 1**
  すべてのドアおよび
  リヤゲートの施錠・解錠
- **リヤゲートのリクエストスイッチ 2**
  すべてのドアおよび
  リヤゲートの施錠・解錠
- **トランクオープンリクエストスイッチ 3**
  トランクの解錠

※心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは取扱説明書2章をご覧ください。
※強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

電波式リモコンドアロックによるドアの施錠・解錠

アクセスキー　　リモコンキー

アクセスキーまたはリモコンキーのボタンを押すと、電波により車から離れたところから、すべてのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠とトランクの解錠ができます。

:すべてのドアおよびリヤゲートの施錠
:すべてのドアおよびリヤゲートの解錠
or :**[セダン]**約1.5秒以上長押しでトランクの解錠
:**[ワゴン]**リヤゲートの解錠

盗難防止機能

●盗難警報装置
キーレスエントリー(キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック)でドアを施錠後、アクセスキーまたはリモコンキー以外でドアが開けられた場合、警報が作動し周囲に異常を知らせます。
警報が作動したときは、次のいずれかの操作で解除できます。

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装着車〉
・アクセスキーのいずれかのボタンを押す。
・アクセスキーを携帯し、リクエストスイッチを押す。
・エンジンスイッチを「Acc」にする。

〈キーレスアクセス&プッシュスタート装着車以外〉
・リモコンキーのいずれかのボタンを押す。
・エンジンスイッチを「ON」にする。

●イモビライザー機能(車両盗難防止機能)
車両の盗難防止のため、登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。

※キーの登録、システムの点検などの際には、セキュリティIDが必要となります。セキュリティIDプレートは、車内以外の場所に大切に保管してください。
※キーナンバープレートはキーをつくるときに必要ですので、大切に保管してください。

セキュリティ
IDプレート

キーナンバー
プレート

プッシュスタートシステムによるエンジンの始動・停止

アクセスキーを携帯して車内に入ると、車両の電源の切り替えおよびエンジン始動をすることができます。

エンジンの始動

●オートマチック（AT）車

①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②駐車ブレーキをかけていることを確認します。
③セレクトレバーが P であることを確認します（ N でも始動できますが、安全のため P で始動してください）。
④プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色になるまで、ブレーキペダルを踏み込みます（ N で始動する場合、作動表示灯は緑色になりません）。
⑤ブレーキペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

●マニュアル（MT）車

①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②駐車ブレーキをかけていることを確認します。
③チェンジレバーがニュートラルであることを確認します。
④ブレーキペダルを踏みます。
⑤プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色になるまで、クラッチペダルを踏み込みます。
⑥クラッチペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

※強い電波ノイズや、アクセスキーの電池残量不足でアクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

①セレクトレバーが P 位置（AT車）またはチェンジレバーがニュートラル（MT車）であることを確認し、ブレーキ（AT車）またはクラッチペダル（MT車）を踏みます。
②アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。ブザー音（ポーン）が鳴り、プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色に点灯します。
③作動表示灯が緑色に点灯してから5秒以内に、ブレーキペダル（AT車）またはクラッチペダル（MT車）を踏みながらプッシュエンジンスイッチを押してください。

エンジンの停止

車両を完全に停止させ、プッシュエンジンスイッチを押してください。エンジンが停止し、電源が「OFF」になります。
ただし、オートマチック車はセレクトレバーを P に入れてからエンジンスイッチを押さないと電源が「OFF」になりません。

※セレクトレバーが P 位置以外でもエンジンを停止することができますが、電源は「Acc」になります。
車両から離れるときは P 位置でエンジンを停止し、電源が「OFF」になっていることを確認してください。
※走行中3秒以上プッシュエンジンスイッチを押し続けるとエンジンが停止します。ただし緊急時以外は本操作を行わないでください。

電源の切り替え

作動表示灯

オートマチック（AT）車はブレーキペダル、マニュアル（MT）車はクラッチペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと、電源が
OFF→Acc→ON→OFF の順に切り替わります。

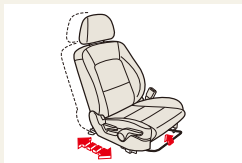
作動表示灯の状態

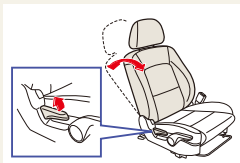
（緑）	**緑色に点灯**	エンジン始動が可能な状態
（橙）	**橙色に点灯**	「ON」または「Acc」
（灰）	**消灯**	「OFF」もしくはエンジン回転中
（緑点滅）	**緑色に点滅**	ステアリングロックが解除されていません。 ※解除方法は裏表紙のQ&Aをご覧ください。
（橙点滅）	**橙色に点滅**	システムの故障が考えられます。 直ちにスバル販売店にご連絡ください。

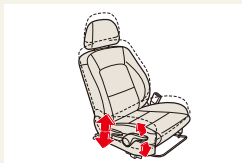
シートの調整

フロントシート（マニュアルシート）

シートのドア側と下部のレバー操作で調整ができます。

●前後位置の調整

前席下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。

●リクライニング調整

シートのドア側レバーを完全に引き上げた状態で背当て角度を調整します。

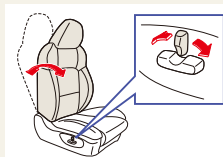
●高さの調整（運転席のみ）

レバーを引くたびに上がり、押すたびに下がります。

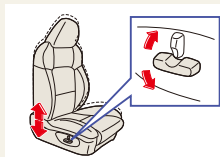
フロントシート（パワーシート）

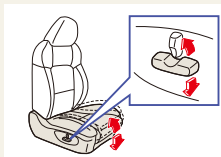
シートのドア側のスイッチ操作で調整ができます。

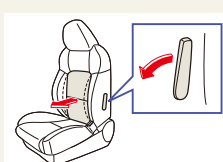
●前後位置の調整

スイッチ全体を前後に動かして調整します。

●リクライニング調整

リクライニングスイッチを前後に動かして背当て角度を調整します。

●高さの調整

スイッチの後側を上下に動かしてシートの高さを調整します。

●座面前側高さの調整

スイッチの前側を上下に動かしてシート前側の高さを調整します。

ランバーサポート

車内側のレバーを手前に回すと背当ての一部がもり上がります。

メモリーシート

シートの位置を「1」または「2」のボタンにそれぞれ登録し、ボタンを押してシート位置を呼び出すことができます。

●登録のしかた

①SET を押しながら「1」または「2」を押し続けます。
②ブザーが鳴ったら登録完了です。

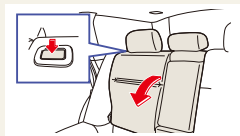
シートヒーター

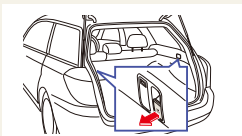
エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときダイヤルを回すとシートが暖まります。４段階の温度調節ができます。

リヤシートの調整 ワゴン

●リクライニング調整

ボタンを押すと背当て角度の調整ができます。

●背当てを倒し、荷室を広げる

背当て上方にあるボタンを押し、左右に分割されているシートをそれぞれ倒します。

●荷室から背当てを倒す

リモコン可倒機能付車は、荷室の左右にあるスイッチを引くと背当てが前に倒れます。

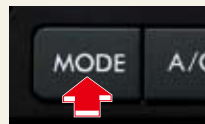
エアコンの操作（フルオートエアコンの場合 ✤ ）

●フルオートでの使いかた

AUTO スイッチを押し希望温度に設定すると、その温度で各機能を自動的にコントロールします。AUTO 作動中、各スイッチのいずれかを押すと、押したスイッチの機能のみ固定され、他の機能は自動コントロールされます。詳しくは取扱説明書 4 章をご覧ください。

●風量調整

風量を調整します。

●吹き出し口切替

：上半身
：上半身と足元
：足元
：足元と窓ガラスの曇り
：窓ガラスの曇り

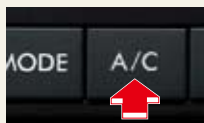
スイッチを押すごとに切り替わります。

●温度調整

送風温度を調整します。温度を上げるときは右へ、温度を下げるときは左へ回します。

●内外気切替

スイッチを押すごとに外気 / 内気が切り替わります。
外気導入：通常はこの位置で使用
内気循環：外気が汚れているときや早く冷暖房したいときに使用

●A/Cスイッチ

冷房・除湿機能の「ON/OFF」を切り替えます。

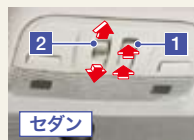
●デフロスタースイッチ

フロントガラス、サイドガラスの曇りや霜をとるときに使います。

●リヤウインドゥデフォッガー（曇り取り）スイッチ

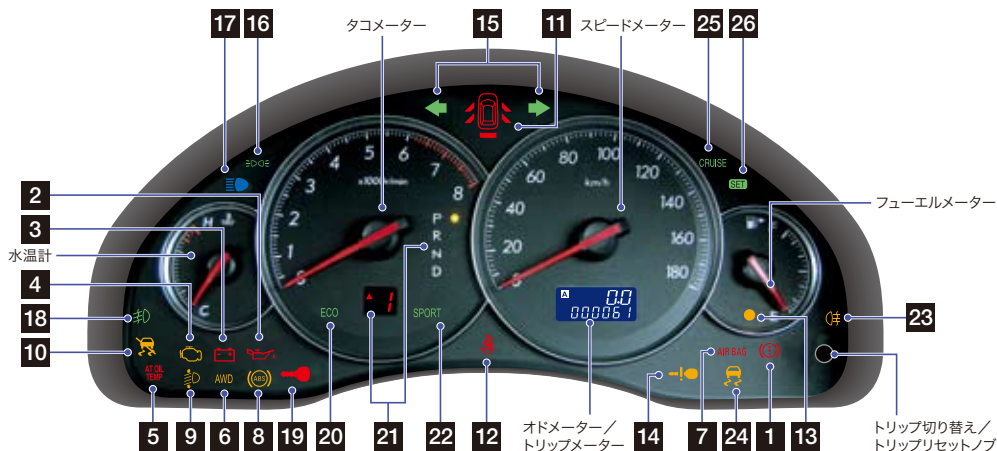
スイッチを押すごとに「ON/OFF」が切り替わります。
約15分後に自動的に「OFF」になります。
ヒーテッドドアミラー装備車は同時に作動します。

電動ガラスサンルーフの開閉 ✤

全閉から一度 OPEN 側に押すとチルトアップ、さらに OPEN 側に押すとスライドオープンします。閉じるときは CLOSE 側に押します。

チルトスイッチ 1 の UP を押すとチルトアップ、DOWN を押すとチルトダウンします。全閉のときスライドスイッチ 2 でスライドオープンします。

※チルトアップされているときは一旦チルトダウンして全閉にしてからスライドオープンしてください。

BL5-084001～099999、BL9-004001～099999、BLE-021001～099999、BP5-171001～999999
BP9-059001～099999、BPE-037001～099999、BPH-002001～099999

表示灯・警告灯

異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

点灯した場合は、正しい使用方法に従って対応してください。

走行時に各装置の状態を示します。

1 ブレーキ警告灯

正常： エンジン回転中駐車ブレーキをかけたとき点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。
異常： 駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

2 オイルプレッシャー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

5 AT油温警告灯（AT車） AT OIL TEMP

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動約2秒後に消灯。
異常： エンジン始動約2秒後も点灯したままのとき。
またエンジン回転中に点灯／点滅したとき。

6 AWD警告灯（AT車） AWD

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動約2秒後に消灯。
異常： エンジン始動約2秒後も点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯／点滅したとき。

9 オートヘッドランプレベラー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、約3秒後に消灯。
異常： エンジンスイッチを「ON」で点灯後、約3秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

10 VDC警告灯／VDC OFF表示灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動約2秒後に消灯。VDCOFFスイッチを押すと点灯。
異常： 上記以外で点灯したとき。

13 燃料残量警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、燃料残量が約10リットル以下になると点灯。

14 キー無し警告灯（キーレスアクセス＆プッシュスタート装着車）

エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、約2秒後に消灯。車内にアクセスキーがない場合に点滅します。

17 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。
パッシング時も点灯。

18 フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき、点灯。

21 シフトポジション表示灯／セレクトインジケーター（AT車）

スポーツモードおよびマニュアルモード選択時にギヤ位置を表示／セレクトレバーの位置を表示。

22 SPORT表示灯（SI-DRIVE装備車以外） SPORT

セレクトレバーを「D」からマニュアルゲートに移動させるとスポーツモードが選択され、点灯。

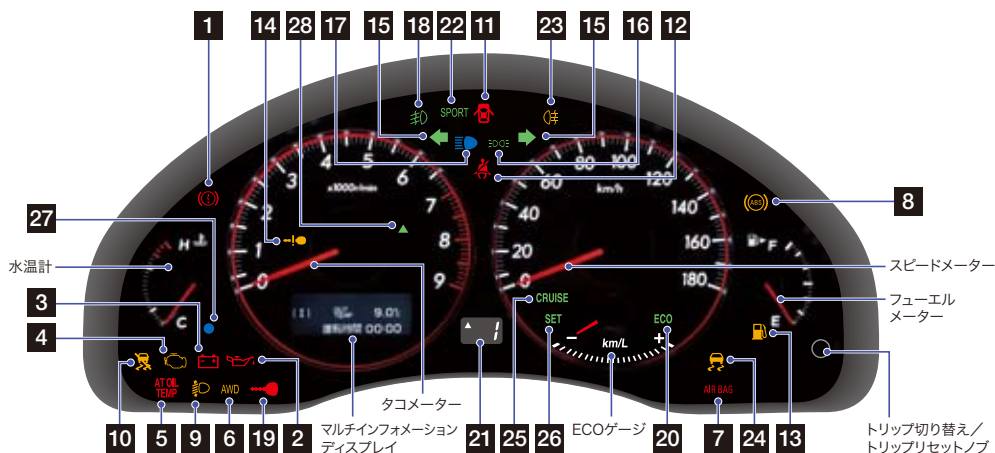
25 クルーズコントロール表示灯 CRUISE

クルーズコントロールのメインスイッチを押すと表示。

26 クルーズコントロール車速セット表示灯 SET

クルーズコントロール表示灯が点灯している状態で、速度を設定したとき表示。

BL5-084001～099999、BL9-004001～099999、BLE-021001～099999、BP5-171001～999999
BP9-059001～099999、BPE-037001～099999、BPH-002001～099999

★車種により装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

3 チャージ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

4 エンジン警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

7 SRSエアバッグ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、約6秒後に消灯。
異常： エンジンスイッチを「ON」後、約6秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

8 ABS警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、約2秒後に消灯。
異常： エンジンスイッチを「ON」で点灯後、約2秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

11 半ドア警告灯

エンジンスイッチの位置に関係なくドアが完全に閉じていないときに点灯。リヤゲートやトランクリッドが完全に閉じていないときも点灯。

12 シートベルト警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、運転者がシートベルトを未着用の場合点灯、未着用のまま車速約22km/h以上で走行すると点滅しブザーが鳴ります。シートベルトを着用すると消灯。

15 方向指示器表示灯

矢印の方向へ方向指示器が点滅、ハザードが点滅しているときは左右同時に点滅。電球が切れると点滅が早くなります。

16 ライティングスイッチ表示灯

ライティングスイッチが 位置または 位置のとき点灯。

19 セキュリティ表示灯

盗難防止機能がはたらいているとき、点灯・点滅。詳しくは取扱説明書2章をご覧ください。

20 Info-ECO（インフォ・エコ）表示灯 ECO

Info-ECOモードスイッチ装備車でスイッチを押してInfo-ECOモードを選択、またはSI-DRIVE装備車でI（インテリジェントモード）を選択していて、燃費の良い走行状態のときに点灯。

23 リヤフォグランプ表示灯

リヤフォグランプが点灯してきるとき、点灯。

24 VDC作動表示灯

エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、約2秒後に消灯。VDC作動時は点滅。TCS作動時は点灯。

27 S#禁止表示灯

SI-DRIVE装備車で、エンジンが冷えている時に点灯。暖機が進むと消灯。点灯中はSI-DRIVEのS#に切り替えができません。

28 シフトアップ表示灯（MT車）

SI-DRIVEで「I」（インテリジェントモード）の時、燃費の良いシフトアップタイミングをお知らせします。

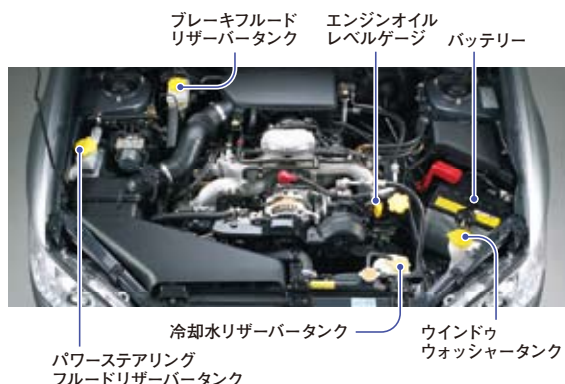
日常点検／Q&A

★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 4章をお読みください。

■エンジンルーム内

●下記の項目の量を点検してください。

■車のまわり

- ●タイヤの空気圧、き裂、損傷、溝の深さ、異常摩耗
- ●灯火装置・方向指示器の汚れ、損傷・作動

■運転席に座って

- ●駐車ブレーキ機構の引きしろ
- ●エンジンのかかり具合、異音
- ●ブレーキペダルの踏みしろ
- ●ウインドゥウォッシャーの噴射状態
- ●ワイパーの払拭状態

■走行して

- ●ブレーキのきき具合
- ●エンジンの低速および加速状態
- ●運行において異常が認められた箇所

困った時のQ&A

Q アクセスキーまたはリモコンキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられる場合、再度操作をおこなってください。車の周囲約 1m 以内で何度か操作しても開かない場合は、アクセスキーまたはリモコンキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。
スバル販売店にご相談ください。

Q ハンドルがロックされている（ステアリングロック）

A **プッシュスタート装着車：**プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色に点滅します。ハンドルを軽く左右に回しながら、プッシュエンジンスイッチを押してください。
プッシュスタート装着車以外：ハンドルを軽く左右に回しながらキーを「Acc」「ON」の位置へ回してください。ステアリングロックが解除されます。

Q キースイッチが回らない

A
- ・ハンドルがロックされているとキースイッチが回しづらいことがあります。ハンドルロックを解除するために、ハンドルを軽く左右に回しながらキーを操作してください。
- ・セレクトレバーがP位置以外にあると、キーは「LOCK」位置に回せません。セレクトレバーをP位置にしてから操作してください。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、
または下記の窓口へお願いいたします。
SUBARUお客様センター
SUBARUコール0120-052215
受付時間：9:00～17:00（平日）
土日祝は9:00～12:00、13:00～17:00
SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
（1）ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
（2）お問合わせ／ご相談
※平日の12:00～13:00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。
富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）
●スバル最新情報をインターネットで。
www.subaru.co.jp

お問い合わせは

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター　カスタマーセンター企画部
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2008年8月　Printed in Japan UX
Publication No. F2450JJ-B